



Q ママ友から小学4年の息子がかつて意地悪されていたと初めて聞き、我慢し過ぎる息子の性格が心配です。

A 親御さんも肩の力を抜いて、お子さんが弱音をはけるような雰囲気をつくってみたらどうでしょうか。

十分、甘えさせる

子供は親に心配かけたくないからとか、自尊心からであったりとか、へんに遠慮して話さなかつたりするのでしょうか。親だけでは目が行き届かないことも多いので、そういうときに周りに気づいて教えてくれる人がいるのは有難いことです。

同じようなことを体験した親御さんで、子供さんが黙っていたことにショックを受けた方がいました。子供さんがわがままを言って親をてこずらせたりすることが少なかったそうです。子供が幼いうちは、できるだけ

け感情を表にださせることが大切です。もし思い当たることがあれば、今からでも遅くないので、お母さんを独占できるような日をつくってあげたらどうでしょうか。

親も弱みを見せて

親御さんが立派過ぎると、子供もそうしなければと畏まってしまうことがあります。親が手本にならなくてはと、無理をしているところはありませんか。普段から、ばかばかしいことでも、何でも話せる雰囲気があるといいですね。子供は親の会話をよく聞いています。たとえ

ば、お父さんとお母さんが仕事の愚痴を言いあっても、最後には笑って「そやけど、がんばらんとな」と折り合いをつけている姿を見たら、「お父さんもそうなんだ」と安心するでしょう。

大人も失敗したり、弱かったりするところがあります。それを隠さないで、むしろどう立ち直ったか、折り合いをつけたかを見せるといいでしょう。そうすれば子供も安心して弱音を吐け、我慢し過ぎることなく、素の自分を家のなかで出せるのではないのでしょうか。その際、どんな小さなことでも、よく聞いてあげることが大事です。